

オーストラリア：再エネ電力導入目標見直し、 モデリング・スタディ結果発表¹

新エネルギー・国際協力支援ユニット
新エネルギーグループ

本年6月、再エネ電力導入目標（Renewable Energy Target: RET）見直し委員会から委託されたコンサルタント会社（ACIL ALLEN Consulting）が実施したモデリング・スタディの暫定結果²が発表された。結果は「RET現状維持ケースと撤廃ケースでの家庭部門の電力料金を比較すると、今後5年間はRET現状維持ケースのほうが撤廃ケースよりも高くなるが、2020 - 2030年間はRET維持ケースのほうが低くなり、最初の5年間の高電力料金を十分相殺する。従って長期的に見れば、RETを維持することによって再エネ発電の拡大が図られ、電力料金負担も小さい」というものであった。

オーストラリアは2001年に「再生可能エネルギー発電の全発電量に占める割合を2020年までに20%とする」義務目標を設定し、再エネ電力の導入を進めてきた。この結果、再エネ発電は大きく増加したが同時に電力料金が上昇し、産業界から再エネ電力導入目標見直しが強く求められていた。このためアボット首相が率いる保守連合政権によって本年2月、上記見直し委員会が設置され、見直しが行われてきたものである。

2020年までに20%とするRETの達成のためには45,000GWhの再エネ電力の導入が必要となるが、電力需要予測量は当時と比べて大きく低下しており、RET現状維持ケースでは2020年の再エネ電力比率は28%に達すると予測されている。このことから新しい電力需要予測量に基づいたReal 20%（2020年）ケース、Real 30%（2030年）ケースについてもモデル計算がなされている³。前者はRET現状維持ケースよりも再エネ電力の導入量は少なく、後者はRET現状維持ケースよりも再エネ電力の導入量は多い。いずれのケースもRET現状維持ケースと同様、短期的には電力料金は高くなるが、長期的には電力料金の負担が小さくなるという結果であった。

本年7月、オーストラリア商工会議所（Australian Chamber of Commerce and Industry）、オーストラリア・ビジネス評議会（Business Council of Australia）、オーストラリア鉱業協会（Minerals Council of Australia）から委託され、Deloitte社が実施したモデリング・スタディ

¹ 本稿は経済産業省委託事業「国際エネルギー使用合理化等対策事業（海外省エネ等動向調査）」の一環として、日本エネルギー経済研究所がニュースを基にして独自の視点と考察を加えた解説記事です。

² “RET Review Workshop Preliminary Modelling Results” (ACIL ALLEN Consulting) 参照
https://retreview.dpmc.gov.au/sites/default/files/papers/preliminary_modelling_results_workshop.pdf

³ 45,000GWh の内 41,000GWh が大規模再エネ発電施設による発電量と想定されており、モデリング・スタディのRET現状維持ケース（基準ケース）では41,000GWh（2020年）が目標値となっている。Real 20%（2020年）ケースでは25,500GWh（2020年）が、Real 30%（2030年）ケースでは29,938GWh（2020年）、53,000GWh（2030年）が目標値となっている。

結果⁴が発表された。結果は「短期的にも長期的にも家庭部門の電力料金は、RET現状維持ケースのほうが撤廃ケースよりも高い」というものであった。長期的なモデリング・スタディ結果がACIL ALLEN Consulting社の結果と逆になっているのは、将来の再エネ発電施設建設コスト、および、従来型発電施設の燃料コストの将来見通しが異なっていることが考えられる。

再エネ電力導入目標見直し委員会は ACIL ALLEN Consulting 社の最終モデリング・スタディ結果を踏まえて RET 見直し結果を政府に答申し、政府は関連業界の意見も聴取して結論を下すことになっている。政府の最終結論は本年中に出される予定であるが、どのような結論になるのか予断を許さない状況である。

お問い合わせ : report@tky. ieej. or. jp

⁴ “The Assessing the impact of the renewable energy target” (Deloitte) 参照
<http://www.acci.asn.au/getattachment/9c101908-f5b4-422f-b22d-8a08710efbf6/ACCI - Assessing the impact of RET 23 July 2014 Fi.aspx>